

Ⅲ 沖縄の社会経済の現状

- 計画期間中において、県の総人口等は目標値を上回り、就業者数や県内総生産も全国を上回る伸びを示したが、**製造業の割合は依然として4%台**
- 1人当たり県民所得は計画期間を通じて一貫して増加しているが、**依然として全国最下位**（全国平均の約71%）
- 新型コロナウイルス感染症拡大**により、入域観光客数は過去最大の落ち込みとなり、個人消費や雇用情勢の悪化など、**沖縄の社会・経済全般に大きな影響**

1. 現行の沖縄振興計画（平成24年度～令和3年度）のフレームと現状

| 区分 | 基準値（平成24年） | | 実績値（平成30年（※は平成29年）） | | 目標値（令和3年） | |
|-----------------|----------------|-----------|---------------------|-----------|-----------|-----|
| | 沖縄 | 全国 | 沖縄 | 全国 | 沖縄 | |
| 総人口 [各年10月1日現在] | 約141万人 | 約12,752万人 | 約145万人 | 約12,644万人 | 約144万人 | |
| 労働力人口 [年次] | 約67万人 | 約6,565万人 | 約73万人 | 約6,830万人 | 約72万人 | |
| 就業者数 [年次] | 約63万人 | 約6,270万人 | 約71万人 | 約6,664万人 | 約69万人 | |
| 県内総生産（名目） [年度] | 第1次産業 | 5.1% | 3.8% | 4.1% | 3.4% | 5% |
| | 第2次産業 （製造業） | 15.9% | 24.5% | 14.9% | 23.5% | 15% |
| | 第3次産業 | 78.6% | 70.7% | 79.6% | 71.0% | 80% |
| 1人当たり県民所得 [年度] | 第1次産業 | 1.6% | 1.1% | 1.5%※ | 1.1%※ | 2% |
| | 第2次産業 （製造業） | 11.7% | 25.7% | 16.8%※ | 27.8%※ | 10% |
| | 第3次産業 | 86.8% | 73.3% | 81.7%※ | 71.1%※ | 88% |
| 1人当たり県民所得 [年度] | 197万円 | 299万円 | 235万円※ | 330万円※ | 271万円 | |

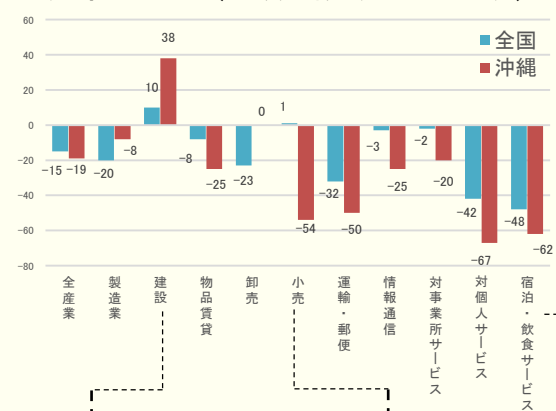
【出典】

- 人口推計（総務省）
・総人口
- 労働力調査（総務省・沖縄県）
・労働力人口
・就業者数
- 県民経済計算（内閣府）
・県内総生産（名目）
・1人当たり県民所得

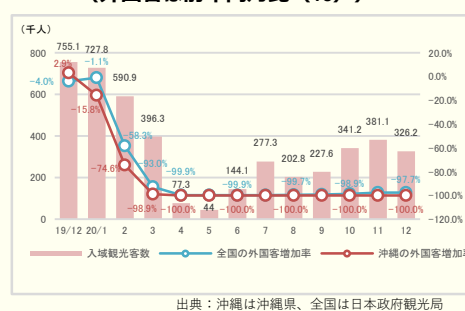
2. 新型コロナウイルス感染症の影響下における沖縄の社会経済情勢

事業関係の指標

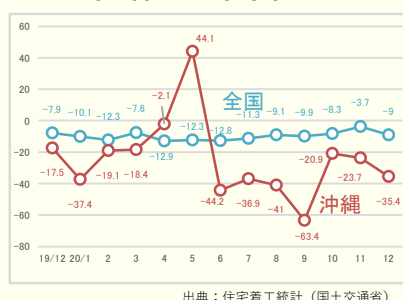
産業別DI（日銀短観（令和2年12月））



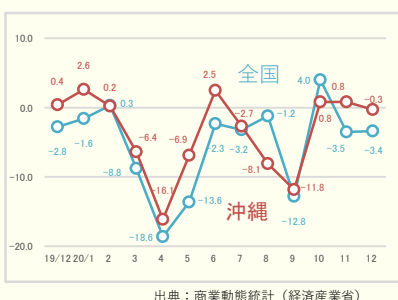
④入域観光客数（人）
（外国客は前年同月比（%））



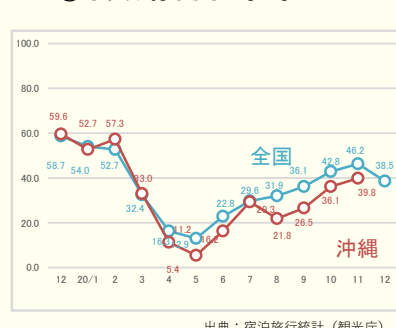
①着工新設住宅戸数
（前年同月比（%））



②百貨店・スーパー販売額
（前年同月比（%））

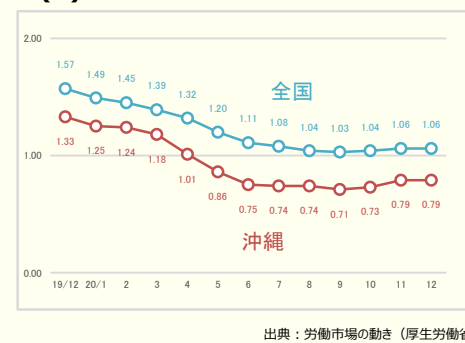


③ホテル稼働率（%）

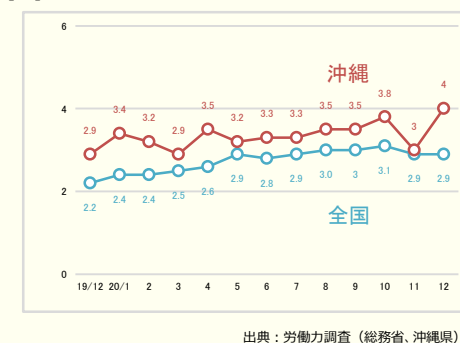


雇用関係の指標

(1)有効求人倍率（季節調整値）

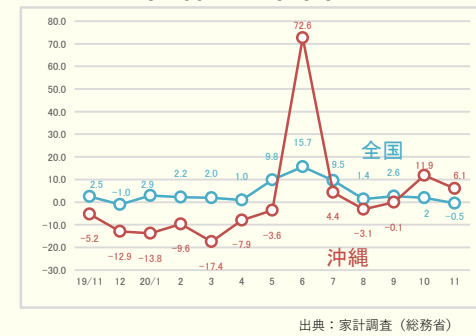


(2)完全失業率（季節調整値）（%）



家計関係の指標

(1)二人以上の勤労者世帯の実収入
（前年同月比（%））



(2)消費支出（二人以上世帯）
（前年同月比（%））

